



## マン レイ さん (中国) 万 玲 さん (中国)

### 『日本で感動したこと』

みんなさん、こんにちは。

私は万玲と申します、2009年中国から日本にきました。最初広島に住んでいました。その時、本当に大変でした、自分の国じゃないし、日本語もわからないし、毎日が不安でした。ある日、私は広島から東京の友達の家に行くことになりました。しかし、友達は仕事あるから、迎に来ることができません、1人で行くしかないと思いました。最初ははじめて新幹線に乗るため、心がわくわくしました。東京には無事着きましたが、東京から電車に乗る時だんだん不安になりました。どうする？日本語がわからないし、初めて電車に乗るし、この電車でどこで降りて、どう乗り換え、どうやって友達の家に行くか、全然分かりません。ああ、電話もないし、大変だ、しょうがない、誰かに聞くしかない。この時、私の隣に20代の女性がいました。「すみません、私は立川へ行きたいのですが、どこで降りたらいいですか？」私は女性に聞きました。その女性は日本語で何か言いました、私は日本語ができないから、意味が全然わかりません、その女性は何回も何回も教えてくれましたが、私はまだ分かりませんでした。その時、女性はペンを持ってメモに地図を書きました、でも、私はまだ分かりません。すると、その女性は少し考えて「じゃ、いっしょに行くよ」と言いました、私の荷物も持ってくれました。この電車から降りて、別の電車に乗って、もう一回降りていっしょに出口まで行ってくれました。「目的の場所はここですよ」と言いました、わたしは女性に聞きました、「ここはあなたの行く場所ですか？」「いいえ、私は戻りますよ」。その時、わたしは本当にびっくりしました、何回も「ありがとうございました」と言いました、駅からでて。「わぁ～なんてにぎやかな所なんてしようと思いました。でも、友達の家はどうやって行けばいいのか、本当に困惑しました。この時、一人の60代のお年寄りがいました。私はこのお年寄りに道を聞くと、お年寄りは親切に教えてくれました。でも、私は分かりませんでした。「いっしょに行く」お年寄りはそう言いました。「ええ？荷物を持っているし、大丈夫ですか？」「大丈夫よ」。友達の家まで案内してくれました。やっと着きました、お年寄りはまた同じ道を戻りました。今日一日考えて、この20代の女性も、このお年寄りも、本当に感謝しています。本当に感動しました。この事を一生ずっと忘れません。私は日本人の優しさと親切さを知りました、日本人の印象が本当に大きく変わりました、わたしは本当に日本が好きになりました。日本にこれからもずっと居たいと思いました。そして、今、私は望みどおり日本にいます、優しい日本人男性と付き合っって結婚して、かわいい娘も生まれました。毎日楽しく幸せです、私は本当に感謝の気持ちでいっぱいです、誰にでも親切で優しい心、こういう心を持っているたいです、これからも頑張ります、本当にありがとうございました。

